

声 明 書

金融資本の傀儡として、帝國主義ブルジョアジーの覇權確立のために、労働者農民無市民その他一切の被压迫人衆の犠牲に於て、金融資本、産業合理化を強行し、更に第五十九議會に於ては、反動的労働組合法、小作法等を一筆に制定し、労働者農民の自由と生活を根こそぎ剝奪破壊せんとした。其の反動的期は、遂に全無差別衆の憤激の嵐の中に倒れた。今や新たに右翼内閣の現はれ、赤口内閣の諸政策をそのまま踏襲するに着手せられた。この右翼内閣の専横は、赤口内閣と共に程度に反動的の甚くはるかに、戦國に於ける最初の